

2024年9月17日

課題名：倉敷中央病院における治療関連型神経内分泌前立腺癌 13 例に対する治療成績

◆研究の目的と概要◆

当院では、治療関連型神経内分泌前立腺癌に対して治療の方法と生存期間の関連性を研究しています。本研究では、これらの疾患のリスクとなる要素や、有効な治療法をはっきりさせることを目指し、今後のより良い診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2010年4月から2024年8月の間に、治療関連型神経内分泌前立腺癌と診断された方。

◆研究に使用される情報◆

生年月(or年齢)、前立腺癌の診断日、治療関連型神経内分泌前立腺癌の診断日、治療内容、治療期間、転帰、当院における検査データ(血液検査)、当院における画像検査データ

◆情報の研究利用開始日◆

2024年10月9日から

◆研究方法◆

本研究は過去の診療録(カルテ)等からの情報を利用します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

泌尿器科 研究責任者 大西 智己

E-mail: kenkyu★kch.net.or.jp (臨床研究センター)

(★を@に変換して使用してください)

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって当該既存試料を用いなければ研究の実施が困難である等の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明